

提案されているテーマの整理 (資料) 運営会議, 知事会議, シンポジウム, 有識者アンケート調査の意見を, 中間とりまとめで示されている計画の観点毎に整理したもの

| 全国計画中間とりまとめにおける計画の観点 | 1. 本格的な人口減少社会の到来、急速な高齢化 | | 2. グローバル化、東アジアとの経済連携、国際貢献 | | 3. 都市及び産業の集積など経済成長を支えるエンジンの強化 | | 4. 地方中小都市や中山間地域の課題への対応 | | 5. 情報通信技術の活用 | |
|--|---|------------|--|------------|--|--|--|--|---|------------|
| | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 |
| <p>まとめ</p> <p>・運営会議での意見</p> <p>・5 県知事会・島根広島交流会議等（2 県以上の会議）での意見</p> <p>・シンポジウムでの意見</p> <p>十有識者アンケート自由意見追記</p> | <p>①高齢者増加への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者に対応した社会資本整備 高齢者の生活スタイルの変化への対応 人口構造の変化による医療分野の偏重の解消 | | <p>①国際航空機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方のポテンシャルを上げるための航空 広島空港の中国地方全体での活用 | | <p>①中枢拠点都市圏の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 広島、岡山・倉敷とともに、中海・宍道湖・大山圏域の中枢拠点都市の形成 国際交流拠点の整備 上位都市としての機能整備 高次医療機関の配置 人的資本の質の向上 知のコンパクトシティ整備 中心市街地の活性化 | | <p>①中山間地域対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 中山間地域の存在意義の明確化及び総合対策の充実強化 中山間地域を支える地方の小都市対策 | | <p>①情報通信基盤の整備と適切な維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロードバンド化の推進 地上デジタル放送の推進 | |
| | <p>②労働力の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の再雇用、再就職の確保 労働生産人口の減少による労働者不足 | | <p>②物流拠点の形成、物流システムの円滑化</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際空港や港湾へのアクセス整備 東アジアをターゲットとした物流の強化、港湾整備 | | <p>②中核都市圏の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロックの発展をリードする国際的な工業等の集積及び都市機能の充実（鳥取、福山、下関、山口・防府、宇部・小野田、周南など） | | <p>②人材の定住促進・交流人口拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> U・I ターンによる定住促進 都市と農山漁村の交流拡大、ツーリズムの展開 二地域居住の推進 | | <p>②IT 社会における生活、文化の変化への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ユビキタス・ビジネスの育成 | |
| | <p>③少子化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援事業 | | <p>③国際交流・国際貢献の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 東アジア域内の人的、知的連携を量的拡大から質的向上へ転換 国際的な人的交流や文化交流の拡大 東アジアの環境悪化への貢献 国際交流拠点機能の充実 | | <p>③新産業の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 次世代を担う産業クラスターの形成・連携による新産業創出 ベンチャー企業・研究開発支援 都市型サービス、環境・集客サービスの振興 | | <p>③地域産業の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力を高める地域産業の展開 地域資源を活用した観光振興等地域経済活性化 複数市町村圏で推進する地域産業活性化策 農林水産業の振興 小さな循環による経済資本 ツーリズムや環境、ヒューマンサービスの産業化 雇用・消費・物流の減少への対応 中国地域全体での循環型の地産地消システムの構築 特産品のブランド化 | | <p>③情報通信システムの共同化</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報通信ネットワークの充実 高度情報化の網羅による都市と地方の一体化 | |
| | <p>④新しいエイジングビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化・人口減少時代を生きる知恵・技術 | | <p>④国際競争力のある産業育成</p> <ul style="list-style-type: none"> グローバル企業の育成 | | <p>④競争力のある産業の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 高付加価値の国内産業育成 物流の効率化 技術力の流出、技術力の伝承 ものづくりクラスターの競争力強化 産業支援産業・創造的産業の育成 オンリーワン、ナンバーワン企業の支援 | | <p>④生活サービスの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方部の高度医療サービス確保 地域密着型の医療、福祉、介護関連産業の育成強化 公共交通利用者の減少傾向への対応 中山間地域や島嶼部の交通確保 生活圏の広域化をふまえた機能分担 中核都市や IC までのアクセス整備 地域拠点（総合サービスセンター）の設置推進 | | <p>④生活サービスの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方部の高度医療サービス確保 地域密着型の医療、福祉、介護関連産業の育成強化 公共交通利用者の減少傾向への対応 中山間地域や島嶼部の交通確保 生活圏の広域化をふまえた機能分担 中核都市や IC までのアクセス整備 地域拠点（総合サービスセンター）の設置推進 | |
| | <p>⑤コンパクトシティ化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ・文化・商業等の施設の集積化、コンパクト化 中山間地域の集積・コンパクト化 ある程度の強制力をもった拠点への人口集中、公共サービスの効率化 | | <p>⑤国際競争力のある産業育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本海側での企業のグローバル化・国際化 | | <p>⑤新産業の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市の先端工業化 競争力のある製品の開発と生産拠点化・集積化 瀬戸内海沿岸地方以外では国際競争力のある産業を育てるの無駄 大学の教育・研究機能を地域に置くことによる地域活性化、大学の知財を活用するシステムづくり | | <p>⑤地域産業の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 農山村の経営への注力 数千人規模の企業誘致 バイオマスエネルギー活用 地方整備のための諸資源の傾斜配分 漁業などを衰退させない努力 土木・環境分野での技術革新・国際的競争力の強化 中山間地域の農山漁村で「暮らし続けていけること」への保障 | | <p>⑤中山間地域の集落再編</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業従事者の高齢化による耕作放棄地の増大 中山間地域の集落協定・集落再編 | |
| | | | | | | <p>⑥地域文化の継承・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 個性と魅力ある地域の形成 | | <p>⑥地域文化の継承・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域で生まれ育った人への自然遺産、伝統文化の継承、後継者育成 | | |

➤ 右欄「④生活サービスの確保」へ続く

| 全国計画中間とりまとめにおける計画の観点 | 6. 防災・環境問題への対応 | | 7. ライフスタイルの多様化、新たな公を活かした地域活性化 | | 8. 広域ブロックを単位とする取組 | | 9. 国土の総合的なマネジメント | | 10. その他テーマ (追加記入欄) | |
|---|--|---|---|---|--|--|---|---|-----------------------|------------|
| | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 | 意見まとめ | 有識者アンケート追記 |
| <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営会議での意見 ・5県知事会・島根広島交流会議等（2県以上の会議）での意見 ・シンポジウムでの意見 ・有識者アンケート自由意見追記 | <p>①多発する災害への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害の多様化 ・災害に強いまちづくり ・災害時のネットワーク ・氾濫域への人口資産の集中 ・危機管理の必要性、防災体制の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特徴的な災害に対する社会基盤整備 ・安全・安心で穏やかな地域イメージの向上 ・台風通過地域としての防災充実 ・人口定着による国土保全及び災害時の危機管理体制の確立 | <p>①官民協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産・官・学の知恵を出し合ったまちづくり ・産官学の情報共有 ・地方分権の進展を機に官民の役割分担・協働の進展 | <p>①広域観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産のネットワーク化 ・石見銀山への広域集客アクセス道の整備 ・瀬戸内海の観光振興 ・山陽側と山陰側を結ぶ広域観光ルートの開発 | <p>①水の安定確保</p> | <p>②国土の質的向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会資本ストックの増加 | <p>③土地の有効利用・荒廃対策への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所有権の空洞化への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・大型国家プロジェクト施設の誘致 ・教育制度の改革・教育への注力 ・中国地方の歴史・文化・資源等の教育による地域人の自信の創出 ・若者世代の非正規雇用の増加等の影響による15年後の社会不安の顕在化への対応 ・計画の実効性の担保 ・原油高への対応 ・安定、ゆとりをもった社会への転換 ・広域都市圏の形成 ・一極一軸に集中した人材の地方分散と地方からの人材流出の防止 ・交流人口の増加（市民が主体となった取組、既存の地域資源の活用） | | |
| | <p>②循環・環境型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低環境負荷の都市内交通・都市間交通 ・開発・産業立地・観光等の社会経済施策における環境への配慮 ・生物多様性の保全 ・二酸化炭素排出量削減の取り組み ・新エネルギーへの転換 ・広域リサイクルの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・循環型社会への転換、市民意識の変革 ・自然を重視した農本主義的パラダイムへの転換 ・都市部の渋滞問題の解消 ・路面電車の環境面からの再評価 ・環境低負荷の交通 ・中国山地の自然環境維持 ・食糧自給を目指す自立的生産・流通システムづくり ・地方都市の環境共生化＝里山の再生 ・地球・世界レベルで考える地球温暖化防止 | <p>②公共サービスの生産性、効率性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公務員の再教育 | <p>②広域的な産業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環日本海、瀬戸内海の戦略的整備 ・県境を越えた産業集積群の支援 | <p>③四国と連携した瀬戸内海の問題の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内海創生構想の推進（世界遺産ネットワークなど） ・中四国地区のスケールで広域地方計画の作成を検討する | <p>④九州圏との連携による競争力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国圏と九州圏の連携による国際競争力の向上 ・中国圏と九州圏との連携、機能分担 | <p>⑤海洋利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内海の未利用資源の積極的活用 | <p>⑥広域自治体のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方分権改革の推進 ・県の壁を取り除いた道州制の実現 ・山陽と山陰の一体化 ・他のブロックとは異なる個性化 ・道州制による地域活性化ビジョン策定努力 ・分散・ネットワーク型の将来像 ・地方自治体への権限委譲と財政面支援 ・機能分離も必要。例えば行政首都の新設など ・広島に中心を置かないこと。一体感が出てこない。地理的な中心に政治の中心を設けるべき | | |
| | <p>③水域の環境保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋漂流ゴミの増大 ・瀬戸内海の環境保全 ・水質改善、水循環の保全など流域・沿岸域管理 ・内海環境の保全 ・日本海沿岸の漂流・漂着ゴミ対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内海の環境保全、育成、継承 | <p>③住民自治の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の生活を守る共生経済の確立 ・住民自治振興組織の支援 ・地域通貨、コミュニティ・バンキング、トラスト、免税・減税など財政支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域振興策における住民参加の推進 | <p>⑦広域道路網の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的な道路財源の確保 ・尾道松江線 ・山陰自動車道 | <ul style="list-style-type: none"> ・山陰・山陽の分断を少なくする道路のインフラ整備 | <p>⑧研究機関の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育研究機関の連携による高度情報技術の開発や人材育成 | | | |
| | | | | | | | | | | |